

※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号)

企業・団体名(信南交通株式会社)

SDGs達成に向けた具体的な取組 (要件2) 【R5.11.30様式改定】

カテゴリー	チェック項目	取組しレベル	【非該当】の場合 選入力	【予定】の場合 選入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本																				
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本								5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本								5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本											8.5 8.8									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本							4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本					3						8									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本					3															
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本								5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本						4	5.5				8	9								
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本								5.5			8.5		10.2 10.3							
環境	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ					3						8									
	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本													11.6 12	14.1						
	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本										7.3					13					
	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本										7.2 7.3					12.4	13.3				
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本					3.9				6.3				11.6 12.4							

カテゴリー	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) （【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載）	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
5	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本			・環境に配慮した材・製品・サービスの提供を通じて生物多様性保全に配慮している。						6.6										15	
6	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本			・分別廃棄を行っており3Rを実施している。											13		14.1				
7	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ			・水の利用状況を把握し、自社の井戸水を友好的に利用している。						6.4 6.6											
環境	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ			・グリーン経営の認証を得ている。			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	【環境情報開示】 ・環境の取組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ			・自社HPIに「環境への取組み」について情報が開示できるようにする。												12.6					
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ			・再生可能エネルギーを利用できる設備を整え活用する。							7.2						13				
11	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ			・認定製品を利用しているか確認作業を行う。 ・非合法材を使用していないか確認作業を行う。												12.2	13	14	15		
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本			・汚職・贈収賄禁止等を含む社内規程を整備し、社員に周知している。																16 16.5	
33	【公正な競争】 ・不正競争行為に關与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本			・不正競争行為を含む社内規定を整備し、社員に周知している。																16	
41	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本			・商標等知的財産権の取得・管理をしている。								8.2 8.3	9								
公正な事業慣行	【個人情報保護】 ・個人情報保護を適切に管理している	基本			・JISQ15001のマネジメントシステムを導入している。																16	
	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ			・自社で使用している原材料(主に軽油等)のサプライチェーンの確認を行う。																16	
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ			・取引先との対話を通じて人権侵害防止等の取組み状況の確認を行なう。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
38	【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5〜追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本			・取引先と宣言作成について準備中			3					8	9	10							17

		チェック項目	取組 レベル	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】の 場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
9	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本			・ISO9001(サービスの認定を受けており要求事項に従い実施している。																		
10	製品・サービス	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本			・顧客からのクレーム対応など、品質を確保する仕組みを構築している。 ・ISO9001(サービスの認定を受けており要求事項に従い実施している。								9										
11	製品・サービス	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	【非該当】		・製造業ではないため。				6							12	13	14	15				
12	製品・サービス	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ			・飯田市、中部電力と協力して電気バスの運行を行い、グリーン電力の使用に努めている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
13	社会貢献活動	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本			・地域との対話、見学会などを実施し、対話に基づき事業の地域への影響の把握を行い改善に努めている。				4					9		11	12		14	15		17	
14	社会貢献活動	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ			・グリーンウォーク企画の開催など定期的に取り組んでいる				4							11			14	15		17	
15	社会貢献活動	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ			・地元自治体と協力し、外部からの誘客商品を作成・販売している。								8	9		11	12	13					
16	社会貢献活動	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本			・経営理念を明文化している。 ・経営者が理念を持ち、随時、経営理念、経営目標を社員に説明し、共有している。								8	9								17	
17	社会貢献活動	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本			・就業規則に明記し実行している。																16		
18	組織体制	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本			・責任者(担当役員)を任命し、体制を整えている。																16		
19	組織体制	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本			・ISO9001(サービスの認定により毎年取引先に対する活動の変化を見直ししている。																16	17	
20	組織体制	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定・評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ			・チャレンジャー等を活用し、自己評価を行った上で、適切な対策を講じている。																16		
21	組織体制	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ		【予定】	CSR方針の策定、CSRマネジメントプロセスの整備を行う。																16		
22	組織体制	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ			・事業継続計画(BCP)の策定、定期的な訓練を実施している。									9		11		13	13.1			16	
23	組織体制	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ			・後継者候補がいる。 ・サクセッションプラン(後継者育成計画)を作成し、検討を進めている。								8	9									17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組																
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）
 - ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 - ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認証制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認定制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）
- この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目については、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、赤字で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
- ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持つていることを確認するための規定
- ※1…組織の社会的責任に関する国際規格